

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

「スタジオタウン小山」～映像文化を活用したしごと創生・交流拡大事業～

2 地域再生計画の作成主体の名称

静岡県駿東郡小山町

3 地域再生計画の区域

静岡県駿東郡小山町の全域

4 地域再生計画の目標

本町は首都圏に近接しており、富士山をはじめとする地域資源を活用したフィルムコミッション事業に、平成14年度から取り組んでいる。平成27年度にはロケ支援を178件実施し、直接的経済効果は1億160万円であった。平成28年度にはNPO法人を新たに立ち上げ、地方創生加速化交付金を活用したフィルムコミッション事業を展開すると共に、旧民間研修施設をロケスタジオ「小山フィルムファクトリー」に改修し、その活用を図っている。

今後、利便性の向上を図るため「小山フィルムファクトリー」を更に改修し、「小山フィルムファクトリー」を拠点としたロケ支援を拡充させることで、NPO法人が自立できるようになる。また、滞在型制作の誘致や、スモールオフィスに映像関係者等の入居を促すことにより、交流人口の増加や新ビジネスの創出を促進し、地域の活性化につなげていく。

また、町内で制作した作品の紹介を基にしたイベントや、滞在し撮影した映像コンテストの実施等を通して「映像文化創造のまちづくり」を進めることで、映像文化を定着させるとともに、町の文化的イメージアップによる交流人口の拡大やクリエイティブな人材の育成を図る。

【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
ロケ支援売上 (千円)	0	9,000	4,000	2,000
直接的経済効果 (千円)	101,600	48,400	10,000	10,000
新規創業数(件)	0	1	1	1

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分の 累計
ロケ支援売上 (千円)	2,000	2,000	19,000
直接的経済効果 (千円)	10,000	10,000	88,400
新規創業数(件)	1	1	5

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

NPO法人小山町フィルムコミッションと町が協働して「ロケ支援ビジネス」と「映像文化の創造事業」を実施する。この拠点となる町が所有する旧民間研修施設を「小山フィルムファクトリー」と名付け、ロケスタジオをはじめとする映像文化創造の拠点施設として改修する。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生拠点整備交付金（内閣府）：【A3007】

- ① 事業主体 静岡県駿東郡小山町
- ② 事業の名称：「スタジオタウン小山」～映像文化拠点整備事業～
- ③ 事業の内容

本事業は、当町において「小山フィルムファクトリー」を改修し、改修した施設を拠点としたロケ支援を拡充させることで、NPO法人が自立できるようになるとともに、滞在型制作の誘致や、スモールオフィスに映像関係者等の入居を促すことで、交流人口の増加や新ビジネスの創出を促進し、地域の活性化につなげていく。

- ④ 事業が先導的であると認められる理由

【自立性】

- ・「小山フィルムファクトリー」の施設を充実することで、ロケの需要及び支援件数が増え、支援手数料や施設使用料等による収入で、人件費及び施設の光熱・管理費を賄うことが可能になる。

【官民協働】

- ・町は「小山フィルムファクトリー」の維持管理経費の負担及びNPO法人の運営経費の一部を補助する。

- ・「映像文化創造事業」を町とNPOが連携して実施する。

【政策間連携】

- ・しごと創出：「小山フィルムファクトリー」内に整備するスモールオフィスを映像関係者を中心に提供することで、起業、創業を支援する。
- ・交流人口の拡大：ホームページによりロケ情報を発信すると共に他の観光資源との連携により観光誘客を図る。
- ・人材の育成：映像制作体験、映像コンテストの実施により、クリエイター等の人づくりに寄与する。

【地域間連携】

- ・ロケ支援には、求められる撮影現場に応じるために周辺地域との連携が欠かせない。

⑤ 重要業績評価指標（KPI）及び目標年月

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
ロケ支援売上 (千円)	0	9,000	4,000	2,000
直接的経済効果 (千円)	101,600	48,400	10,000	10,000
新規創業数(件)	0	1	1	1

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分の 累計
ロケ支援売上 (千円)	2,000	2,000	19,000
直接的経済効果 (千円)	10,000	10,000	88,400
新規創業数(件)	1	1	5

⑥ 評価の方法、時期及び体制

毎年度、事業の実施状況及びKPIの達成状況等を取りまとめ、小山町まち・ひと・しごと創生会議及び町議会に報告し事業効果を検証する。

また、必要に応じ、小山町まち・ひと・しごと創生総合戦略や今後の事業計画に反映させる。検証結果は毎年度町ホームページで公表する。

⑦ **交付対象事業に要する経費**

① 第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

総事業費 70,000千円

⑦ **事業実施期間**

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日（5ヵ年度）

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

(1) スタジオタウン小山

～映像文化を活用したしごと創生・交流拡大事業～

事業概要：・スタジオタウン全体計画策定（H28）

- ・研修施設等の映像文化創出の拠点化
- ・ロケ支援及び情報発信
- ・映像制作体験ワークショップの開催
- ・映像文化祭の支援
- ・クリエイターズアワードの開催

実施主体：静岡県駿東郡小山町

事業期間：平成28年度～平成32年度

6 計画期間

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況に係る評価の手法

小山町がNPO法人から目標毎の数値及び事業の実施状況の報告を受け、数値目標の達成状況の確認及び事業効果の分析を毎年度行い、町民代表及び産官学労言により構成する「小山町まち・ひと・しごと創生会議」で評価を行う。

7-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
ロケ支援売上 (千円)	0	9,000	4,000	2,000
直接的経済効果 (千円)	101,600	48,400	10,000	10,000
新規創業数(件)	0	1	1	1

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分の 累計
ロケ支援売上 (千円)	2,000	2,000	19,000
直接的経済効果 (千円)	10,000	10,000	88,400
新規創業数(件)	1	1	5

7-3 目標の達成状況に係る評価の公表の方法

目標の達成状況及び事業の実施状況についての評価は、速やかに小山町ホームページで毎年度公表する。